

芳賀日出男 追悼展 第一弾

世界の仮面と日本の郷土玩具



民俗写真の巨匠 芳賀日出男氏が、
撮影とともに収集した世界の仮面や日本の郷土玩具……

開催期間 2023年11月25日(土)～2024年2月18日(日)
会場 三島町交流センター山びこ 〒969-7402 Tel 0241-52-2165
入場料 無料 福島県大沼郡三島町大字名入字諏訪ノ上 418
休館日 月曜(月曜が祝日の場合は火曜、令和5年12月27日～令和6年1月4日)
開館時間 午前9時00分～午後5時00分(最終入館 午後4時30分)
主催 三島町 三島町教育委員会

(本企画展では三島町に寄贈された仮面・郷土玩具等の芳賀日出男コレクションを多数展示いたします)

はが ひでお
芳賀 日出男 氏

1921年、中国大連市生まれ。1944年、慶應義塾大学文学部卒業。1946年、日本通信社に入社。1950年、日本写真家協会創立メンバーの一人となる。1970年、大阪万国博覧会<お祭り広場>プロデューサーを務める。1988年、オーストリア、ウィーン市より荣誉功労銀勲章。1989年、紫綬褒章。1995年、勲四等旭日小綬章。1997年、日本写真協会功労賞。2009年、オーストリア国より科学・芸術功労十字章。他受賞多数。主な著作に『田の神』（平凡社、1959年）、『日本の祭』（保育社、1991年）、『日本の民俗 上・下』（クレオ、1997年）、『折口信夫と古代を旅ゆく』（慶應義塾大学出版会、2009年）、『写真民俗学 東西の神々』（KADOKAWA、2017年）、など約70冊にのぼる。また、「田の神」（東京・小西六フォトギャラリー、1958年）、「日本人の生と死のリズム」（慶應義塾大学アートセンター、1995年）をはじめ多数の展覧会が開催されている。公益社団法人日本写真家協会名誉会員。2022年没。



芳賀日出男氏と三島町は、時代が平成になる頃よりご縁があり、芳賀氏が撮影された民俗（民族）の写真展をはじめ、芳賀氏が世界各地から収集された仮面や日本中から収集された郷土玩具などのコレクション展を開催してきました。

1995年、三島町は芳賀氏より世界の仮面や日本の郷土玩具など、芳賀日出男コレクション1091点の寄贈を受けました。



（三島町内で展示解説や写真撮影、懇親会に参加される芳賀日出男氏 故・齋藤茂樹撮影）

本企画展は2022年にお亡くなりになった芳賀氏の追悼展第1弾として、芳賀氏から寄贈いただいたコレクションの数々を展示いたします。今後第2弾として、民俗写真を中心とした追悼展を予定しております。